

森林の仕事ガイダンス

東京、大阪での中央ガイダンスをはじめ、全国23会場で開催された森林の仕事ガイダンスが開催されました。

「森林の仕事ガイダンス」は、新たな林業の担い手の確保を目的に、森林・林業への就業に関心を持つ方を対象に実施する仕事の説明・相談会です。

東京でのミニガイダンス、東京・大阪での中央ガイダンス、各都道府県でのエリアガイダンスが12月上旬までに延べ23回開催されました。会場では、相談者ブースが設けられ、地域での生活や林業に関する情報、就業までの流れ、「緑の雇用」事業による研修制度についての説明や相談が行われました。

9月17日に開催された東京でのミニガイダンスでは11県、11月18日の大阪での中央ガイダンスでは、32道府県が参加して開催されました。各都道府県ブースでの説明や相談のほか、林業の基礎を学ぶオリエンテーション動画の上映やVRでの安全教育の体験、ヒノキチップの詰め放題なども行われました。

東京 ミニガイダンス の様子



オリエンテーション動画上映



県相談ブース



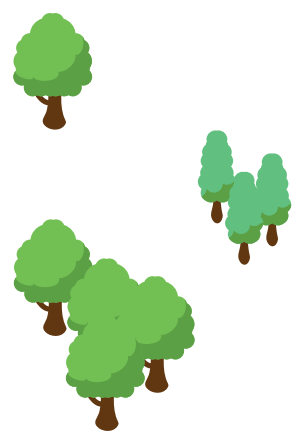
VRでの安全教育体験

林業就業の流れ



中央ガイダンスの来場者の声

- ・ 知りたかった情報が集約されていて参考になり、不安な気持ちが和らいだ。
- ・ 林業に従事している方ならではの深い内容のお話を聞いて良かった。業界全体でより良い環境づくりに取り組まれていることがわかりよかった。
- ・ 若手の現役の方からリアルな話を聞いてとても勉強になり、前向きになれた。



現役フォレストワーカーへ聞いてみました！

● 現在、どんな仕事をしているの？

北但西部森林組合に就職し、皆伐や搬出間伐の現場で伐倒や集材などの仕事をしています。

● この仕事の魅力は？

木を思った場所に上手く倒せたなど、自身の技術が少しずつ上がっていく実感を得た時や、家屋の裏山などの木を伐って、依頼者の方が喜んで下さっている様子を見た時にやりがいを感じます。

私は自然がとても好きなので、仕事中でも山の上からの景色や森に棲む生き物たちの姿に癒されることも多く、それもこの仕事の魅力の一つだと感じています。

間伐の仕事も、将来その山がより良い山になるための仕事だと思うと、意義を感じられますし、同時に今の自分の仕事の痕跡が未来まで残されると思うと面白いと思います。

● 林業に興味がある人へ一言

多くの方が体力面に不安があるかと思いますが、体力も技術も少しずつ備わっていくものと思いますので、都市部の生活では経験できない自然に囲まれた仕事に興味があれば、是非始めてみませんか。



ふるかわ さの
古川 紗野さん
(兵庫県)

大阪府出身、大学卒業後、1ターンで令和4年4月に北但西部森林組合に就職。現在、緑の雇用フォレストワーカー2年生



● 古川さんの1日のスケジュール ●

5:20 起床
朝食・出勤準備 など

6:50 出勤

8:00~ 始業
スイングヤード集材作業 (オペレーター)

12:00~13:00 お昼休憩

13:00~ 午後の作業

17:00 終業
帰宅

19:00 夕食

21:00 明日の準備 (お弁当のおかず作り置きなど)

22:00 就寝



古川さんは、現在、日本伐木
チャンピオンシップ競技出場に
向け、仕事が終わってから練習
をしているそう

● エリアガイダンス

https://www.ringyou.net/area_guidance/



● オンライン相談

<https://www.ringyou.net/online/>



一部の地域では今後も都道府県単位のガイダンスの開催が予定されています。是非こちらにもご参加ください。
また、来場できない方にはオンライン相談を行っています。左記のサイトで関連情報を掲載していますので、確認してみてください。